

## 『いつだって今だもんーきのうとあしたのラブストーリーー』 関連ワークショップ 地域交流プログラム「谷川俊太郎作品のせかいであそぼう」 ご取材のお願い

水戸芸術館 ACM 劇場では、詩人・谷川俊太郎の戯曲『いつだって今だもんーきのうとあしたのラブストーリーー』を、子どもも楽しめる音楽劇として制作・上演します。

本作は、谷川俊太郎が子ども向けに書き下ろした作品です。当館では、詩にとどまらない同氏の名作を紹介するため、昨年12月に市民と一緒に創作するリーディング公演として本作を上演しました。

そして今回の公演では、音楽劇として出演者・音楽・衣装・舞台美術など全てを豪華にパワーアップ。音楽の生演奏や、谷川俊太郎の詩を用いた歌、さらに映像を取り入れた約90分間の公演で、観劇が初めての幼児でも安心してお楽しみいただけます。さらに観客が参加できるシーンに加え、ACM劇場ならではの舞台と客席の一体感も合わせ、谷川俊太郎作品の世界へ没入できる公演を目指します。

また上演に先立ち、全年齢対象の地域交流ワークショップを2種開催します。

一つ目は、「ことばと音」をテーマにした、橋本昭博(演出)と谷川賢作(音楽)によるワークショップ。参加者と一緒に即興のセッションで作った音を、本番の舞台で使用します。二つ目は、公演で美術・衣装を務める長峰麻貴による、「美術」をテーマにしたワークショップ。公演で実際に使用する大きな舞台美術を作ります。

クリエイターと一緒に舞台作りに参加するという、水戸芸術館ならではの体験を提供します。

つきましては、ぜひ貴媒体にてご取材・ご掲載くださいますよう、お願い申し上げます。

### 地域交流プログラム／『いつだって今だもん』関連ワークショップ 「谷川俊太郎作品のせかいであそぼう」

- ① パポピペポパポ・セッション・パーティー！  
～あっきー&タニケンと谷川俊太郎のことばと音とあそぼう～
- ② 『いつだって今だもん』の美術をみんなで作ろう！  
～舞台美術・まきまきのワークショップ～

【日時】6月13日(土) ① 10:30～13:00  
② 15:00～17:00

【会場】水戸芸術館 リハーサル室

【料金】各1,000円(未就学児は無料)

【対象】全年齢

【定員】各先着30名程度

【講師】① 橋本昭博(演出)、谷川賢作(音楽)  
② 長峰麻貴(美術・衣装)

【申込方法】定員に達し次第締切

【WEB】<https://www.arttowermito.or.jp/form/acm/>



キャンセル待ち

『いつだって今だもん』関連ワークショップ  
地域交流プログラム

水戸芸術館ACM劇場では今年7月に『いつだって今だもんーきのうとあしたのラブストーリーー』(脚本・谷川俊太郎)を上演します！公演に先立ち、音楽・言葉・美術から谷川俊太郎作品のせかいを楽しむワークショップを開催します。

お申込み方法  
下記の申込フォームからお申し込みください  
水戸芸術館ACM劇場申込フォーム  
<https://www.arttowermito.or.jp/form/acm/>

お申込み期限 5.1金 ▶▶▶ 6.12金  
10:30から 18:00まで  
※受付はお申込終了。定員に達し次第締め切りとなります。

子ども  
芸術館

①では、参加者と一緒にセッションのように即興で、公演で実際に使用する音を作ります！

②では、公演で実際に使用する大きな舞台美術を作ります！

谷川俊太郎の「ことば」と「おと」

『いつだって今だもんーきのうとあしたのラブストーリーー』

【日時】7月25日(土)～29日(水) 11:00開演／15:00開演

【会場】水戸芸術館 ACM劇場

【料金】全席自由／大人3,200円、こども(18才以下)1,000円

★お得な親子割引セット券：A(大人1名+こども1名)4,000円

B(大人1名+こども2名)4,800円

【脚本】谷川俊太郎

【演出・脚色】橋本昭博

【音楽】谷川賢作

【出演】團 悠哉、安倍康律、大内真智、瑞生桜子、  
七味まゆ味、母里幸知子、星本 悠、加藤結風

【演奏】谷川賢作、堀江洋賀(gt.)、坂本貴啓(drums & acc.)

【チケット取扱い】水戸芸術館 (9:30～18:00 / 月曜休館)

【窓口】エントランスホール内チケットカウンター

【電話】チケット予約センター TEL: 029-225-3555

【WEB】<https://www.arttowermito.or.jp/ticket/>

好評発売中

こども  
芸術館



#### <橋本昭博 (はしもと あきひろ)>



ひたちなか市出身。俳優・演出家・表現教育指導者・Moratorium Pants主宰。全作品のプロデュース・演出を手がけ、谷川俊太郎の作品を上演し対談も行う。

外部では穂の国とよはし芸術劇場PLAT「2018年度 市民と創造する演劇」で『リア王』の演出を担当。また2021～22年には小美玉市の文化創造コーディネーターを務めた。

ACM劇場では『十二夜』、音楽劇『夜のピクニック』、『海辺の鉄道の話』の出演に続き、『ミュージカル 水戸黄門』シリーズで初の演出として参加した。

#### <谷川賢作 (たにかわ けんさく)>



1960年東京生まれ。現代詩をうたうバンド「DiVa」、ハーモニカ奏者続木力とのユニット「パリヤーン」で活動中。父である詩人の谷川俊太郎との共作歌曲は、ソロ歌曲合唱曲、校歌等多数あり。

映画「四十七人の刺客」、NHK「その時歴史が動いた」テーマ曲等。24年ピッコロ劇団ファミリー劇場「さらって行ってよピーターパン」、NHK水戸児童合唱団合唱劇『サン～精霊の子』、劇団TAICHI-KIKAKU『鳥の会議』、中国・西昌「大凉山国際演劇祭」出演。第39回国民文化祭参加作品舞踊組曲「関ヶ原」のパイプオルガン曲作曲。最新CD『聴くと聞こえる』(谷川俊太郎&谷川賢作)。BS11でオンエア中の「谷川俊太郎を歌う」作曲とピアノ担当。

多彩な音楽表現で詩と音楽の世界をつなぐ稀有な存在である。

#### <こども芸術館とは>



水戸芸術館は、次世代の未来を担う子どもたちの豊かな感性を育むことを目的として、子ども・親子向け事業を「こども芸術館」と題し、より一層力を入れてまいります。対象となる事業には、ロゴマークを付けています。

【お問合せ】水戸芸術館 広報係 (担当：山本、竹之内) TEL: 029-227-8111 / E-MAIL: kouhou@arttowermito.or.jp

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>